

# CASBEE 新築[簡易版]

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE新築(簡易版) 2010年 大阪府版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010oskv1.4

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)豊中玉井町集合住宅 新築	階数	地上3F
建設地	大阪府豊中市玉井町2丁目158番5	構造	RC造
用途地域	第一種低層住居専用地域、法22条1	平均居住人員	0 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	0 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年3月 予定	評価の実施日	2014年4月10日
敷地面積	3,576 m <sup>2</sup>	作成者	(株)IAO竹田設計 寺井智哉
建築面積	2,030 m <sup>2</sup>	確認日	2014年4月10日
延床面積	4,969 m <sup>2</sup>	確認者	(株)IAO竹田設計 矢川修宏



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.6** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 73%

③上記+②以外の 73%

④上記+ 73%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 4.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		その他
<p><b>総合</b></p> <p>計画地である豊中駅周辺は大正時代に進められた住宅開発エリアの一角であり、新築数とよばれる高級住宅地であった。そのような歴史的背景を有する計画地において、街並みと調和し上品で落ち着いた外観を構成するよう外壁の主たる色彩は淡いベージュ色を基調としています。また周辺には戸建て住宅が立ち並ぶ環境となることから、計画建物が周辺環境に圧迫感を与えないよう、形態による配慮や、沿道に生垣などによる積極的な植栽を施しています。</p>		<p>注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。</p>
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住戸内部の使用建材にはほぼ全面的にF☆☆☆☆かつVOC放出量の少ない製品を使用しています。</li> <li>住宅性能評価において「省エネルギー対策等級4」を取得し、室内環境の向上に配慮しています。</li> </ul>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住戸の内装計画にはインテリアデザイナーが参画し、事前検証を行う配慮をしています。</li> <li>モデルルームを別途設置し、モックアップによる事前検証を行う配慮をしています。</li> </ul>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>景観条例による届出提出に際し、豊中市と景観形成について十分な協議を行い、まちなみや景観への配慮を行っています。</li> <li>沿道には生垣などにより積極的に緑化を図り、良好な景</li> </ul>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅性能評価において「省エネルギー対策等級4」を取得し、建築物の環境負荷低減に配慮しています。</li> </ul>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水資源確保の観点から、住戸の水栓には節水コマを使用するとともに、節水型便器など省水型機器を使用する配慮をしています。</li> <li>外構舗装の路盤材に再生骨材を使用するなどリサイクル材の使用に配慮しています。</li> </ul>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅性能評価において「劣化対策等級3」を取得し、LCCO<sub>2</sub>排出の低減に配慮しています。</li> </ul>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム

## 大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)豊中玉井町集合住宅 新築工事		
	建設地	大阪府豊中市玉井町2丁目158番5		
	用途/区分	集合住宅		
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価			A
	CO2削減			4
	省エネ対策			4
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			対象外

【評価項目】					
省エネルギー対策		① CO2削減			
		② 省エネ対策			
項目	評価内容	スコア	評価		
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.0	4		
② 省エネ対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体	3.0	4
			住戸・宿泊	5.0	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.1		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	—		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4		
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	—		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容	スコア	評価		
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2		
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0			
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0			
その他					
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項			
特に配慮した事項					